

地心花

令和5年3月12日 NO.27

定期考査が終了しました

第4回定期考査をもって2年生で予定されていた考査はすべて終了しました。今回の考査の結果はどうでしたか？

4月を迎えたら、いよいよ3年生。「決める年」です。定期考査を終えて安堵するのではなく、入試に照準を合わせ、計画をしっかりと立てて学習に励みましょう。

また、考査の結果から学力や自身の学習状況を分析して満足するのではなく、良かった点・悪かった点から、勉強の取り組み方や生活の仕方などを顧みて、来年の「結果」に結びつける機会としてください。

各教科からアドバイスをいただいていますので、よく読んで、気持ちを新たに日々の学習や試験につなげましょう。

【各教科からのアドバイス】

教科	アドバイス
現代の国語	今回の考査で意識してほしかったのは2つ。1つは「カタカナ語」です。評論には頻りにカタカナ語が出てきて、その意味を問われる問題が良く出題されます。コペルニクス的転回、パラダイムシフト、ルサンチマン。意味を説明するだけでなく、例文が作れますか？ もう1つは問に対する「答え方」です。そこで問われているものは何なのか。理由なのか説明なのか、比較なのか具体的なのか。答え方を間違えると、理解していても頓珍漢な答えになります。また、空欄補充問題であれば、選択肢を見る前にある程度あたりをつけておくことが大事です。問題に対するアプローチをそれぞれ考えましょう。

古典探究

古典（古文・漢文）に関して言えば、どこが悪いかって、「すべては自分の勉強へのモチベーションをどう上げるか」でしょう。

我が家の娘と息子を比べると、性別よりも、生まれながらの性格や好みによると思われます。娘は取り組むのが遅いのですが、やり始めるととても丁寧に学習に取り組みます。息子は勉強後の目的のために、やり方は雑でも、取り組むスピードが非常に速いです。

性情は十人十色。自分に合った勉強の取り組み方が必ずあるはずで。まずは自己理解を深めること。あなたは、どんなご褒美があれば、もしくは、どんな状況になればやる気が出るタイプですか。

自分の持ちクラスに話したことがあります。私は最悪な将来の自分像を想像して、「そんな将来、怖すぎる👻」と考えることでした。また、「人前が大勢いるところでわざと勉強する姿を見せて、まるでキャリアウーマンかのように見せること」でした。（高校生の時は、ポケ担当だったから、せめて世間の自分を知らない人から、できる女みたいに見られる疑似体験を試してみたかっただけなのかも……。）

古文は、文法と古語単語を覚え、古典常識や文学史を覚え、前後の文脈（ストーリー）から、主語と目的語・補語などを補い、話を客観的に推測することができれば、確実に読めるようになります。

漢文は、古文の文法と漢文の句法、漢文でよく出てくる重要語句と文学史を覚え、あとは古文と同様に、話の設定やストーリーから客観的に話を推測していくと読むことができます。

「古典は、読めるようになったその先に、新たな世界が広がっていく。」

諦めずにぜひそれを体感してください。

数学Ⅱ

2年生で最後の定期考査は思うように点数は取れましたか？
平均点は文系：47.5、理系：66.3、全体：55.3で最高点は98点でした。基本的な問題を多く出題したので、平均点は70点近くなり、満点も多く出るのは？と期待していたのですが、少し残念な結果に終わりました。

① $10^{0.65} = a$ の範囲, $\log_{\frac{1}{2}} x > -1$ の解,

② $y = x^2 + 2$ に点(1, -1)から引いた接線 などは理系でも出来は良くなかったようです。④は昨年と今年の共通テストの問題の1部です。

文系は基本事項の定着がまだまだ不十分で、理系は計算力(正確さ, スピード)をもっと上げる必要があると思います。3年生で良いスタートを切るためにも、4月までの時間を有効に活用してください。